

二本松市災害対策本部情報 (第34号・H24.6.25 発行)

自家消費農産物の放射性物質測定結果 (市独自の測定結果)

市放射性物質測定センターおよび各支所・住民センターで測定した作物のうち、特に検査数の多かった5種類の作物について、その測定結果をお知らせします。この測定結果は、放射性物質を市独自に測定した数値であり、出荷あるいは販売等の目安となる数値ではありませんのでご注意ください。

(測定年月日：6月1日～6月8日・単位：Bq/kg)

品名	測定件数	未検出数	検出数	基準値超数 (100Bq/kg)	セシウム(134+137の合計値)	
					最小値	最大値
キャベツ	77件	74件	3件	0件	5.30	18.40
タマネギ	63件	63件	0件	0件	検出限界未満	検出限界未満
サヤエンドウ	42件	36件	6件	0件	10.80	27.30
ハチク	31件	1件	30件	17件	16.40	268.00
フキ	25件	12件	13件	1件	11.43	105.00

平成24年4月1日より、食品中の放射性物質の新たな基準値(100Bq/kg)が設けられたため、セシウムの合計値(セシウム134+セシウム137)のみの公表となります。

基準値を超えた、ハチク17件は、自家消費の天然物であり流通していません。

基準値を超えた、フキ1件は、自家消費の天然物であり流通していません。

本庁の測定器の検出限界値は10Bq/kgです。支所・住民センター測定分に関しては、測定物によって検出限界値が異なります。

自家消費農産物の放射性物質測定を希望される方は、市放射性物質測定センターまたは各支所・各住民センターへ電話または窓口にてご予約ください。

問い合わせ...市放射性物質測定センター 0243-55-5160

市内23カ所の環境放射線量測定値

平成24年5月1日より文部科学省が設置したモニタリングポスト、リアルタイム線量計の値を使用しています。

単位：μSv/h(マイクロシーベルト/時間)

地点	6月19日 12:00	6月18日 12:00	6月17日 12:00	6月16日 12:00	6月15日 12:00	6月14日 12:00
二本松市役所	0.53	0.48	0.54	0.54	0.50	0.49
二本松住民センター 1	0.50	0.48	0.47	0.50	0.51	0.51
塩沢住民センター	0.38	0.38	0.38	0.38	0.39	0.38
岳下住民センター	0.35	0.40	0.34	0.37	0.36	0.39
杉田住民センター	0.46	0.47	0.46	0.47	0.47	0.47
石井住民センター	0.76	0.80	0.77	0.77	0.79	0.79
大平住民センター	0.68	0.76	0.71	0.75	0.78	0.76
岳温泉一丁目地内 2	0.25	0.29	0.28	0.25	0.28	0.28
安達支所	0.32	0.34	0.33	0.33	0.33	0.33
渋川住民センター	0.58	0.56	0.56	0.56	0.58	0.57
上川崎住民センター	0.60	0.61	0.59	0.60	0.61	0.62
下川崎住民センター	0.66	0.70	0.69	0.66	0.70	0.70
岩代支所	0.51	0.53	0.52	0.52	0.52	0.53
新殿住民センター	0.25	0.25	0.25	0.26	0.25	0.25
旭住民センター	0.32	0.33	0.32	0.32	0.32	0.32
田沢集会所	0.25	0.26	0.25	0.25	0.25	0.25
田沢(曲山集会所)	0.54	0.54	0.53	0.53	0.52	0.53
初森(初森老人憩いの家)	0.36	0.37	0.36	0.37	0.36	0.37
東和支所	0.38	0.40	0.39	0.38	0.38	0.39
木幡住民センター	0.33	0.34	0.33	0.34	0.34	0.34
太田住民センター	0.32	0.34	0.33	0.32	0.33	0.33
戸沢住民センター	0.47	0.48	0.46	0.47	0.48	0.48
戸沢(熊野谷集会所)	0.73	0.75	0.73	0.72	0.73	0.72

印は、以下の施設で測定された数値です。

1 二本松市児童センター 2 あだたら体育館

バス型ホールボディカウンター(WBC)

による内部被ばく量調査を開始します
7月3日より約3カ月間、県が保有するバス型WBCによる測定ができるようになりました。

測定実施期間 (測定状況により期間短縮となる場合があります)
7月3日～最長9月26日まで

測定場所 安達保健福祉センター

対象者(以下の方のうち、市WBC測定済者を除く)

妊婦・産婦...7月上旬から下旬に測定予定

中学生～18歳(平成23年3月11日当時)...7月

下旬から8月下旬に測定予定

申込方法 対象者宛に個別通知いたします。

その他

測定費用：無料 測定結果：約1ヶ月後

小学6年生までは、市WBCによる調査を行っており、9月末までに終了見込みです。

先に市WBCにおいて、セシウム値が両方下限値以上だった方の再測定は市WBCで実施予定です。

問い合わせ...健康増進課保健係 0243-55-5110

二本松市から自主避難されている方へのお知らせ

平成24年度の市県民税に係る普通徴収(自分で納める方)の納税通知書を6月15日(金)に発送しましたが、今回の東日本大震災により、二本松市から住民票を移さず他市町村へ自主避難している場合、避難先市町村からも住民税が課税されてしまうことがあります。

このように、二本松市以外の市町村からも住民税が課税されている場合は、税務課市民税係までご連絡ください。

問い合わせ...税務課市民税係 0243-55-5085

福島県農林水産物緊急モニタリング検査結果

県が公表したモニタリング検査結果のうち、最近の本市農産物についてお知らせします。
(単位: Bq/kg)

公表日	品目	セシウム134	セシウム137
5/15	アスパラガス	検出せず(<5.0)	検出せず(<3.9)
5/15	葉タマネギ(施設)	検出せず(<4.9)	検出せず(<4.3)
5/16	ヤマメ(養殖)	検出せず(<7.7)	検出せず(<6.7)
5/17	ウド	検出せず(<2.9)	検出せず(<3.5)
5/17	ダイコン(施設)	検出せず(<4.2)	検出せず(<4.8)
5/17	カブ	検出せず(<4.1)	検出せず(<3.5)
5/18	葉タマネギ	検出せず(<5.2)	検出せず(<3.7)
5/18	豚肉	検出せず(<5.7)	検出せず(<4.4)
5/22	ニラ	検出せず(<4.3)	検出せず(<4.7)
5/22	葉ダイコン	検出せず(<3.8)	検出せず(<3.4)
5/22	サヤエンドウ	検出せず(<4.1)	4.54
5/24	ホウレンソウ(施設)	検出せず(<6.7)	検出せず(<4.6)
5/24	パレイショ(ジャガイモ)	検出せず(<4.6)	検出せず(<3.9)
5/24	タマネギ	検出せず(<3.5)	検出せず(<4.7)
5/24	牛肉	検出せず(<8.1)	11.2
5/29	レタス	検出せず(<4.3)	検出せず(<3.6)
5/31	トマト(施設)	検出せず(<3.8)	検出せず(<3.5)
5/31	ブロッコリー(施設)	検出せず(<3.9)	検出せず(<3.6)
6/1	タマネギ	検出せず(<3.5)	検出せず(<2.9)
6/1	オウチ(施設)(サクランボ)	検出せず(<8.3)	検出せず(<7.5)
6/1	サヤエンドウ	検出せず(<5.1)	検出せず(<3.7)
6/5	スナップエンドウ	検出せず(<3.1)	検出せず(<3.4)
6/5	フキ	検出せず(<6.1)	6.93
6/5	カブ	検出せず(<3.9)	検出せず(<2.8)
6/5	キャベツ	検出せず(<5.2)	検出せず(<4.5)
6/5	レタス	検出せず(<4.8)	検出せず(<3.6)
6/5	ねまがりたけ	検出せず(<7.5)	11.7
6/5	ミニトマト(施設)	検出せず(<2.8)	検出せず(<2.4)
6/7	ウメ	13.1	16.2
6/7	ウメ	検出せず(<11)	検出せず(<9.0)
6/7	キュウリ(施設)	検出せず(<4.1)	検出せず(<4.1)
6/8	オウトウ(サクランボ)	検出せず(<9.6)	検出せず(<7.3)
6/9	牛肉	検出せず(<8.8)	検出せず(<9.1)

測定は、厚生労働省が定めた機器(ゲルマニウム半導体検出器)で行っています。

ヨウ素は、平成24年4月からの新基準値では設定されておりません。(<)の表記は、測定の結果、検出されなかったものについて、測定機器が検出できる最小の値(検出下限値)を表しています。また、同じ品目を市内数箇所でもモニタリングしている品目については、代表的なもの、セシウムが検出されたものを掲載しています。

詳細および最新情報は、[県のホームページ](#)でご覧いただけます。

問い合わせ...福島県環境保全農業課 024-521-7453

第2回「市民放射線被ばく量調査報告会」を開催します

1月に実施した市民放射線被ばく量調査報告会以降に実施した分のホールボディカウンター結果報告と質疑応答を行います。

日時 平成24年7月22日(日)

昼の部 15:00~17:00
(受付14:30~)

夜の部 19:00~21:00
(受付18:30~)

昼・夜の部とも内容は同じです。

場所 安達文化ホール

対象者 市民どなたでも参加できます(申し込み不要)

助言者 市放射線専門家チームより2人出席します。

茨城県立医療大学准教授 佐藤 斉先生

医療被ばく、被ばく線量評価、正しい計測の為に遮蔽計算等を研究テーマに、核実験場周辺の被ばく調査(現カザフスタン:セミパラチンスク)や、チェルノブイリ原発事故による汚染地域住民の被ばく健康調査中。

獨協医科大学准教授 木村 真三先生

福島原発事故発生後の3/15日以降、放射線測定器の草分け的存在、岡野真治氏と共に車で福島各地を周り、その調査結果は、NHKのETV特集「ネットワークで作る放射能汚染地図」として放映。

その他

駐車台数に限りがありますので、相乗り等でのご来場にご協力をお願いします。

問い合わせ...健康増進課保健係

0243-55-5110

飲料水(水道水)の放射性物質モニタリング検査結果

上水道・簡易水道では週に1回の放射性物質モニタリング検査を行っています。

平成23年4月24日から平成24年6月13日採水分までの検査結果において、放射性物質は未検出(検出下限値以下)でした。

2月6日より、ゲルマニウム半導体検出器の検出下限値が5Bqから概ね1Bqに精度向上しています。

問い合わせ...水道課水道業務係

0243-55-5137

【二本松市災害対策本部情報 33号の訂正とお詫びについて】平成24年6月8日発行の二本松市災害対策本部情報33号の記事中、二本松市産の出荷を差し控えるよう要請している食品の一つに、「平成23年産米」と記載しましたが、正しくは「平成23年産米(一部地区を除く)」の誤りでした。訂正して、お詫び申し上げます。

市内の放射線量に関する最新の情報(リアルタイム線量)は、随時市ウェブサイトを確認いただけます。



左のQRコードから携帯サイトへアクセスできます。
機種によってはアクセスできないこともあります。

災害全般に関する問合せ・相談窓口 / 災害対策本部総務係(生活環境課) 0243-55-5102

放射能に関する問合せ・相談窓口 / 放射能測定除染課 0243-22-1580

編集と発行 / 災害対策本部広報班(秘書広報課) 0243-55-5096

〒964-8601 福島県二本松市金色403番地1 市ウェブサイト <http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/>